



# 週報 佐土原ロータリークラブ

会長：村上 實 副会長：宮原建樹  
幹事：日高邦孝 会計：山本兼裕  
事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一

RI2730 地区ガバナー 山下浩三

中部分区ガバナー補佐 池田豊繁

RI 会長テーマ **奉仕を通じて平和を**

2730 地区テーマ 夢・誇り・挑戦

すばらしいロータリーへの再生

例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 3083 番地

例会場 TEL：0985-21-1313・FAX 0985-21-1347

事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

## RI テーマ

奉仕を通じて平和を

第 1251 回例会 平成 25 年 3 月 27(水)

<本日のプログラム>

1. 点 鐘
2. ロータリーソング  
『我らの生業』
3. 4 つのテスト唱和
4. 会長の挨拶
5. 幹事報告 6. 出席報告
7. HPBOX 披露 8. 委員会報告
9. 会員卓話  
「正岡君・岩切君・郡司君」
10. 点鐘

■創立 25 周年記念例会  
クラブ OB/ゲスト紹介  
「OB」

\*山脇 忍様 \*佐野 保様 \*富高 秀典様

\*鬼塚 圭司様

「ゲスト」

\*宮崎市長 戸敷 正様

\*第 2730 地区中部分区 ガバナー補佐

池田 豊繁様

\*高鍋ロータリークラブ

会長 函師 義孝様

幹事 山口 順一様

事務局 財津 恵子様

\*西都ロータリークラブ

会長 上田 晋様

会長 押川 伸生様

事務局 松本 紀子様

\*荒武会員夫人 荒武由美様

\*相川会員お嬢様 相川恵利佳様

■第 1250 回の会長挨拶 平成 25 年 3 月 13 日

● 会長 村上 實君

皆様本日はお忙しい中を佐土原ロータリークラブ  
創立 25 周年記念行事にご参加いただき誠にありが  
とうございます。30 周年へ向かい第一歩を踏み出  
しました。私は入会 5 年目になります。ロータリー  
に関してはほぼ何も分かっていないままお引き受

けしましたがその時点では 25 代目・25 周年目会



長になるとは知りま  
せんでした。しかし  
何かやろうとスター  
トして 8 ヶ月、後残  
り 4 ヶ月となりました  
がこの様な節目の  
年に会長を務めさせ  
ていただけることに

改めて感謝しています。本日は初代会長の山脇 忍  
様にも来ていただき後ほどスピーチもしていただ  
きますが、20 名のチャーターメンバーからスター  
トして総勢 93 名の会員登録があります。現在 23  
名の会員数ですから 70 名の退会者が出てると  
言うことです。勿論様々な理由での退会ですが、本  
日は是非 OB の方々から色々な本音の話をお聞き  
したいという思いが強くなりました。

本日参加くださいました 4 名の貴重な OB 会員  
の方々、懇親会を含めて現会員との交流懇親をお願  
い申し上げます。クラブの会員数目標は「30 名」で  
あります。こう掲げ数年経ちますが是非達成して本  
日お見えの西都 RC に負けないようにしたいと思っ  
ております。(笑) 本日は誠に有難うございました。

■ 幹事報告

● 幹事 日高 邦孝君



例会変更届け無し

\* 国際ロータリー  
第 2730 地区慶事  
規定

\* ガバナーノミ  
ニー推薦状につ  
いてご案内

\* 会長エレクト

研修セミナー補習のお知らせ

■出席報告

●出席委員長 原田宗忠君



会員数 23 名 (免除会  
員 2 名) 出席数 21 名

出席率 95.2%

メイク届 0 名

修正出席率 83.6%

欠席届 2 名 (郡司

君・田邊君)

■ ハッピーBOX 披露 ● 親睦委員会 長倉祐一郎君



＜ニコニコへ＞  
本日は全員ハッピーを掲げております！全部読み上げますと、会長のお話より長くなりますので、省略させていただきますが

皆さん沢山の HP をありがとうございます。今後も本日と同じとは申しませんので、ご協力をお願い致します！！

■ 実行委員長挨拶



● 吉田 康一郎君

一言ご挨拶申し上げます。私が入会したのが平成7年の4月ですから今年で17年になるわけですが初めてのロータリークラブの例会場が佐土原

駅前前の「ホテル神宮寺」で行われておりました。何もかもが新鮮で当時の会長が池田仁志さんで話を聞いているだけで楽しい時間だった事を覚えております。その後例会場が移動をしたり、3階の広間での記念式典とか本当に沢山の思い出があります。その後石崎浜荘の取り壊しにより例会場移動を余儀なくされ決まったのが「ハイビスカスゴルフクラブ」で2階のパーティールームをお借りしての例会開催は他クラブからのメイク会員さんには好評ではありましたが、水曜日はゴルフコンペと重なることが多く・・・またまた例会場の移動となり「佐土原商工会館」の2階会議室へ移りました。ここでは毎回お弁当で我慢して頂きました。そんな中新しい「石崎浜荘」がオープンし名前も「鯨鯨館」として生まれ変わり新築の例会場ではありましたが部屋が狭すぎて不便が多く、もうここでそろそろ例会場を定着させなければいけないとの思いが会員皆さんの中で強くなり、検討を始めたところに縁がありここ「サンホテル・フェニックス」を例会場とすることが出来ました。思った通りスタッフの対応も良く食事毎回美味しく、大満足しております。今から25年前に本日お見えになっています山脇 忍名誉会員が佐土原町で20名のチャーターメンバーを集められたことが大変だったろうと思われてなりません。それから10年 20年と過ぎ今年が25年と継続は力なり歴代会長の方々に厚く御礼申し上げます。5年後 30周年式典の時には会員30名で執り行いたいと思っております。本日は大変お忙しい中ご列席頂きまして有難うございました。

■ ガバナー補佐挨拶



るのだと改めて思います。私のクラブは3年後に創立30周年を迎えます。その際には皆様方にも参加願いたいと思います。

私どもは職業奉仕を基盤とした活動がロータリークラブだと教え込まれた世代でありますから、最近耳にする社会奉仕がロータリー活動だというような事には強く違和感があります。今後は国際社会の中では意見をハッキリと主張していくということも日本ロータリーの価値を保つ為には大事な事となると考える最近であります。また皆様方と色々な機会の中でロータリーを語り合いたいと思いますので宜しくお願い致します。本日はお招きいただき誠に有難うございます。

■ 佐土原 RC OB 代表



く感謝申し上げます。

さて、20周年記念式典で、親睦を基盤として、ロータリークラブを築いてきましたと申しましたが、その親睦について、少し触れてみたいと思えます。どのロータリークラブでも最近では、親睦、親睦と言って色々な親睦活動をしています。一緒に旅行をする、ゴルフをする、酒を飲む、花見をします。色々な親睦活動をしています。それではロータリーの親睦活動とは何かといいますと、その親睦を通じて発想の交換を行い、己の足らざるところを、何時も他のロータリアンから学ぶと言う気持ちがあった親睦活動をやることであります。

この【人を育て合う】ところにロータリーの親睦の価値があるのであります。そして、何時も他のロータリアンから学びとろうという意識を持って、酒を飲み、ゴルフをし、旅行をする。このことが大事でありますので、その事を十分心得て親睦活動をやっていたらと思えます。ロータリーは倫理運動でありますから、自己研鑽、自分を磨いていく。親睦活動を通じて、互いに切磋琢磨し、心を磨いてゆくののであります。ロータリーの標語に「Service above Self」があります。日本語で「超我の奉仕」と訳さ

● 池田 豊繁様

佐土原 RC 創立25周年おめでとうございます。

本日お見えの初代会長山脇 忍さんがいらっしゃるからこそ今の佐土原 RC があるのだと改めて思います。

私のクラブは3年後に創立30周年を迎えます。その際には皆様方にも参加願いたいと思います。

私どもは職業奉仕を基盤とした活動がロータリークラブだと教え込まれた世代でありますから、最近耳にする社会奉仕がロータリー活動だというような事には強く違和感があります。今後は国際社会の中では意見をハッキリと主張していくということも日本ロータリーの価値を保つ為には大事な事となると考える最近であります。また皆様方と色々な機会の中でロータリーを語り合いたいと思いますので宜しくお願い致します。本日はお招きいただき誠に有難うございます。

● 山脇 忍様

{佐土原 RC25周年を迎えた軌跡}  
佐土原 RC は創立25周年を迎えられ、誠にめでとう御座います。会員の皆様に心から敬意を表しますと共に、深

く感謝申し上げます。

さて、20周年記念式典で、親睦を基盤として、ロータリークラブを築いてきましたと申しましたが、その親睦について、少し触れてみたいと思えます。どのロータリークラブでも最近では、親睦、親睦と言って色々な親睦活動をしています。一緒に旅行をする、ゴルフをする、酒を飲む、花見をします。色々な親睦活動をしています。それではロータリーの親睦活動とは何かといいますと、その親睦を通じて発想の交換を行い、己の足らざるところを、何時も他のロータリアンから学ぶと言う気持ちがあった親睦活動をやることであります。

この【人を育て合う】ところにロータリーの親睦の価値があるのであります。そして、何時も他のロータリアンから学びとろうという意識を持って、酒を飲み、ゴルフをし、旅行をする。このことが大事でありますので、その事を十分心得て親睦活動をやっていたらと思えます。ロータリーは倫理運動でありますから、自己研鑽、自分を磨いていく。親睦活動を通じて、互いに切磋琢磨し、心を磨いてゆくののであります。ロータリーの標語に「Service above Self」があります。日本語で「超我の奉仕」と訳さ

れていますが、いま一つ理解に窮します。日本のロータリーの創始者、米山梅吉さんは、これを「第一奉仕、自己第二」と訳しています。これでしたら理解し易いと思いますが、更にロータリーの倫理研究を目的とした千種会の主宰者でありました小堀憲助さんは、「Service above Self」を「自己研鑽の奉仕」と約しておられます。自己研鑽をすることが奉仕に通ずるというのであり、奉仕とは「自己改善を生じさせる親睦」のことだと言っておられます。ここに奉仕＝親睦という図式が成り立つのであります。1978年に、ウィリアム・ロビンス RI 会長は「ロータリーの価値というのは何処にあるのか。そのクラブが地域社会に対して、どんなプロジェクトをしたか、どんな寄付行為をしたか、そんなことは全く関係がない。そのロータリークラブがどのような人間を育てたか、それがロータリークラブの価値を決める」といっているのであります。毎週1回の例会で、親睦活動を通じて、ロータリアンを育ててゆく。それがロータリーであります。

継続は力なりと申します。今後とも皆様一致協力されて、親睦を基軸にしまして、佐土原ロータリークラブが益々発展されんことをお願いする次第であります。本日は25周年式典にお招きを頂き有り難うございました。

#### ■ 佐土原 RC チャーターメンバー代表挨拶

##### ● 岩切 正司君



25年前に山脇先生よりお電話いただき、直ぐに「入ります。」と返事しました。週に1度の例会があることも知らずに私と郡司君は2人とも若かつたです。この演台は25年前の物です。

先日 PETS 研修会が行われましたが、思いますに様々な役を引き受けさせて頂いた事一つ一つが私の一番の財産となっております。

ロータリークラブは「人間磨きの場」であると私も強く申し上げたい派です。ガバナーエレクトの大迫さんは「職業奉仕」を語って行くと言われてますが私も大賛成です。

本日は佐土原ロータリークラブ25周年にお越し下さり有り難う御座いました。

#### ■ 第21代～24代会長挨拶 ● 太田 忍君



21代目の会長を入会8年目でロータリーの事を詳しく分からないまま引き受けました。とにかく楽しい1年間にしようと思

い、吉田幹事と共に9クラブとの交流にも積極的に参加しました。毎週の「会長の時間」内容は日曜日から考え始めるのですが、結局出来るのは火曜日の朝でインターネットを随分利用し助かりました。

その年は「ライラ」の幹事クラブとなり石崎浜荘で行ったことは大変でしたがとても良い思い出になっております。

##### ● 柳田 光寛君

22代目会長を引き受けさせていただきましたが、予定会員の退会により急な代役でした。

PETSに参加した際の講義の中で、初め



から会長の人はいない、1年かけて会長になればいい・・・という話を聞き随分気持ちが楽になったことを覚えております。そのことで随分気持ちが楽になりました。実際 会長になったのか？は皆さんの評価だとも思います。私の年度には「あじさい賞」として「読み聞かせのボランティア活動」をされている方々へ贈りました。口蹄疫が発生しまして

終わりの頃に新潟県の「長岡 RC 会長」より連絡が入り義捐金を送りたいとの事で戴き、藤堂会長年度に入りクラブの義捐金と合わせて JA 宮崎に寄付させていただきました。

##### ● 藤堂 孝一君

私も RC に入会して23年を迎えます。こんなにも長く一つの団体に在籍しているのも初めてのことで、学生時代も小学から高校



まで12年間でした、また会社勤めも高卒で東京の建設会社に努めたのが13年間でした。親父の病気のため帰ってきたのですが何も解らないまま5年後に正岡さんと池田さんから声をかけていただきこの佐土原 RC に入会させていただきました。お陰で色々な方と知り合いになり今の私があります。特に山脇先生と知り合いになり体調のことに気を使うようになり毎月山脇医院にて健康チェックをしている現状です。父親が58歳の時に脳出血で倒れ現在86になりましたが半身不随の状態今年から介護施設に世話になっておりますが、体調も良く元気でかえって私の体を心配してくれます。このように RC を通じて仕事やそれ以外のことでも人との関係を大事にしていこうと考えております。



●荒武 義博君  
第24代会長をさ  
せていただきました。  
私も直前に急な  
指名で引き受けま  
したが大変感謝し  
ております。それま  
でも人に頼まれ

たことは断ったことがありません。大体身の丈に  
合った事しか頼まれないものです。会計をしたこ  
とも会の流れが本当によく分かりましたし、幹事  
を受けたときにも更によくわかり、同時に会長の  
事も分かりました。会長と幹事では様々なところ  
での扱いも全然違うのです(笑) ですから幹事を  
経験すると、次は会長がしたくなるのではないで  
しょうか?! 宮崎日日新聞に佐土原 RC 会長  
として写真も掲載されたことは1番嬉しかった  
事かもしれません。多くの知り合いから声を掛け  
ていただきました。

■参加者集合記念写真撮影



■ 創立 25 周年記念懇親会の様子



司会の村岡 博君 写真

宮崎市より佐土原 RC「ロータリー補助金事業」  
へ感謝状 授与式の様子  
☆ 感謝状を読み上げる

戸敷 正市長 と村上 實会長



☆ 授与式後 市長の挨拶



18:00~18:30 お忙しい中の短い時間でしたが  
参加者全員と豊かな交流をして頂きました。

■ 懇親会 ●司会進行 吉田 康一郎君



☆ 乾杯の音頭 ●池田 豊繁ガバナー補佐  
☆万歳三唱 ●正岡 文郁君

- 4つのテスト  
『言行はこれに照らしてから』
1. 真実かどうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるかどうか